

2008 年度 小委員会活動成果報告

(2009 年 2 月 9 日作成)

小委員会名	形態創生と構造最適化小委員会	主 査 名：藤井大地 就任年月：2007 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 応用力学運営委員会	委員長名：和田 章 主 査 名：竹脇 出
設 置 期 間	2007 年 4 月 ～ 2010 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築の構造設計における形態解析技術，計算力学と構造最適化の応用のための調査研究を行う。 ・ 初年度は，形態創生手法や構造最適化手法に関する基礎的研究を調査し，建築分野で用いられていない新しい最適化技術に関する情報交換を行う。 ・ 2 年目以降は，調査の継続と，初年度で調査した新しい手法・技術の建築構造設計および構造デザイン等への応用について検討し，委員の研究成果の取り纏めを行う。 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有	
	主査：藤井大地 (近畿大学) 幹事：高田豊文 (滋賀県立大学)，平田裕一 (三井住友建設) 委員：大森博司 (名古屋大学)，大崎 純 (京都大学)，三井和男 (日本大学)，本間俊男 (鹿児島大学)，堤 和敏 (芝浦工業大学)，松尾智恵 (川口衛構造設計事務所)，松井和己 (横浜国立大学)，坂 敏秀 (鹿島建設)，石井恵三 (くいんと)，小野聡子 (有明工業高等専門学校)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2008 年度予算	90,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/kouzou/s24/

項 目	自己評価
委員会開催数	2 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. コロキウム「構造形態の解析と創生 2008」(シェル・空間構造形態創生小委員会、[情報システム技術委員会] 複雑系科学応用小委員会と共催) 参加者数 115 名 『同名資料』 2. 構造最適化セミナー「構造最適化は役に立つのか」 参加者数 51 名 『同名資料』, CD-ROM (フリーソフト)
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 委員内外から 2 件の話題提供をしてもらい，最新の研究に関する情報交換を行った。また，話題提供の資料は HP に公開した。 2. グランドストラクチャ法のベンチマーク問題を整理した。 3. コロキウム構造形態の解析と創生 2008 を他の小委員会と共同主催した。 4. 構造最適化セミナーを開催し，構造最適化技術の普及に向けて現状の問題点と今後のあり方について議論した。
委員会活動の問題点・課題	特になし